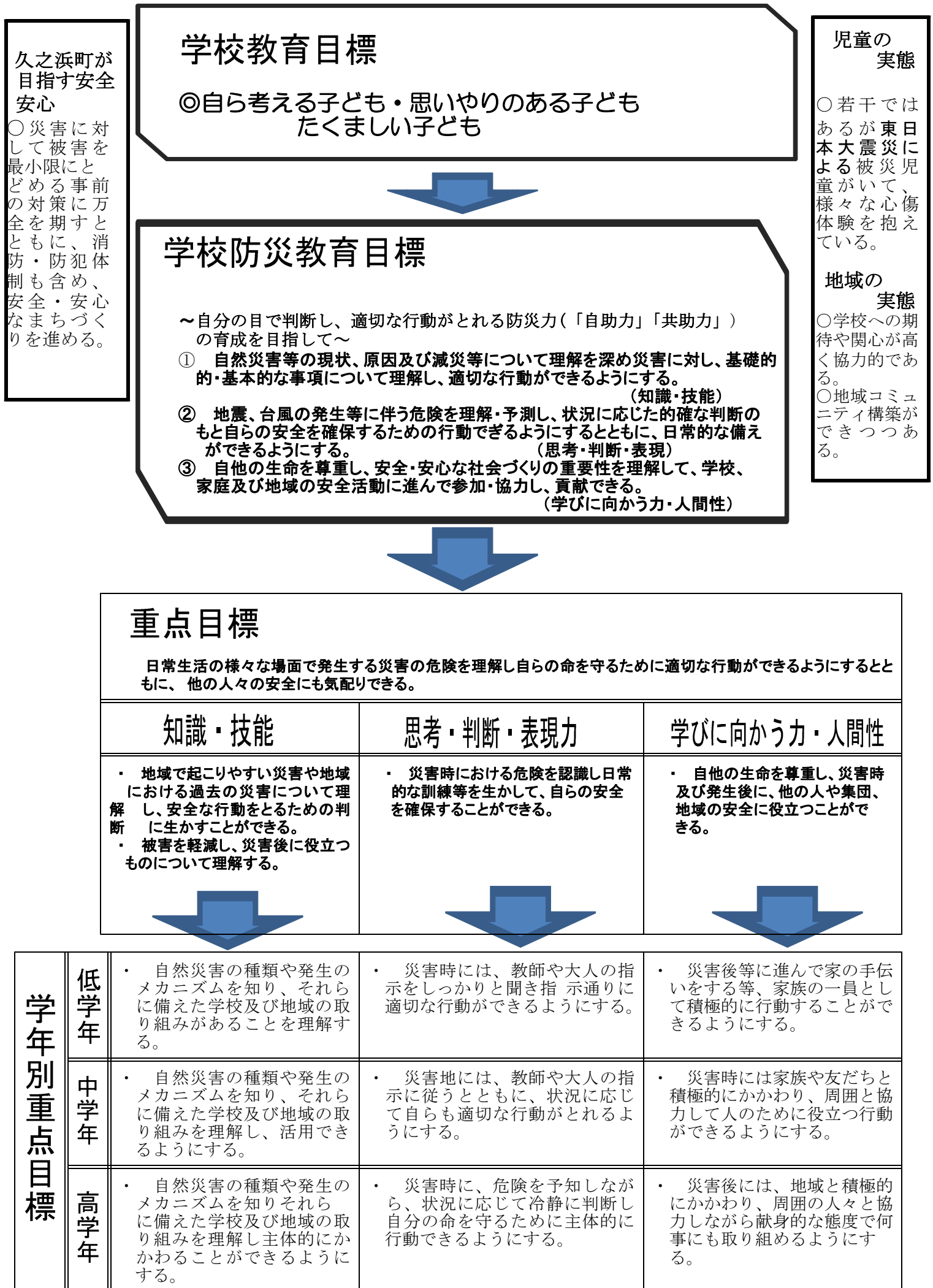


久之浜第一小学校防災教育全体計画





【指導】

【幼保小との連携】

- ・ 互いの防災教育内容や指導方法の理解に努め、児童生徒の成長や発達段階、学びの連続性を生かした防災教育を展開する。
- ・ 幼保小による避難訓練の実施

【地域との連携】

- ・ 地域の人的資源を生かした防災教育の展開。
- ・ 学校支援ボランティア隊を活用した避難訓練等の実施。
- ・ 地域防災センター(ふれあい館)との連携した活動。
- ・ シェイクアウトふくしま(安全確保行動訓練)の参加。
- ・ 地域防災関係機関との連携による授業実践(いわき市役所河川課 東北大学減災教育「結」プロジェクト等)

【防災副読本等の活用】

- ・ 被災状況、発達段階等を考慮し、教科における防災関連学習事項や防災訓練等の指導と併せて効果的な活用を図る。

【教科・領域における指導内容】

- ・ 各教科における指導内容を明らかにした、教科・横断的な指導の展開。
- ・ 「関連する主な領域及び指導内容」表の作成。

関連する主な領域及び指導内容（低学年）			
	1 学期	2 学期	3 学期
学校行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練(避難経路確認 幼保小合同等) ○ 避難訓練(地震) ○ 防犯訓練 ○ 交通教室(安全な歩行について) ○ 引き渡し訓練(保護者児童) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練(火災発生時の避難及び消火訓練) ○ 交通教室(安全な歩行訓練) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な登下校について
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生きることのすばしさを知り、生命を大切にする。 ○ 幼い人や高齢者など身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。 ○ 働くことよさを感じて、みんなのために働く。 		
学級活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活や学習への適応及び健康安全 ○ 災害時の正しい行動の仕方 「地震が起こったら？」(防災教育指導資料第2版P.58) 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 校舎内外の複数避難経路における避難の仕方
放射線教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放射線等に関する知識を得る <ul style="list-style-type: none"> ・放射線、放射性物質の存在を知る。 ・放射線と放射能、放射性物質の違いを知る。 ・身の回りや自然界の放射線を知る。 ○ 放射線等から身を守る <ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質が一度に大量に放出された場合の避難の仕方を知る。 ・外部被ばくや内部被ばくをしないための生活の仕方を知る。 ・放射線の人体に対する影響について知る。 		
児童会活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 異年齢集団による交流 ○ 災害安全に関する自主的活動への参加 ○ くろしお子ども会(安全な登校について) 		
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大事なことを落とさずに聞く <ul style="list-style-type: none"> ・先生が話す災害時(避難訓練時等)に気を付けることを集中して聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「私の発見」の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域探検で気付いたことを「はっけんカード」に書く。 ・「はっけんカード」を使って文章を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域のよさや、防災に関して学んだことを家族に伝える。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校探検(1) <ul style="list-style-type: none"> ・地震が発生したときに学校内のいろいろな場所で、どうしたらよいのかを考える。 ○ 安全な登下校(1) <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の危険な場所を知り、安全な登下校のために気を付けることを理解する。 ○ 生きものとなかよし(1)(2) <ul style="list-style-type: none"> ・学校の近くの危険な場所を知り、安全に活動するために気を付けることを理解する。 ○ まち探検(2) <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの身を守る物等を探したり、マップ作成を行ったりする。(防災教育指導資料第2版P.62) ・地域で安全を守っている人について調べる。 ・地域に伝わる災害に関する言い伝えを聞く。 		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ○ 造形遊び <ul style="list-style-type: none"> ・地域探検で集めた自然物を使った造形活動を行う。 		
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集団行動 <ul style="list-style-type: none"> ・集合、整頓、列の増減などの行動の仕方を身に付ける。 		
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(生活のきまりについて 安全な登校下校について 夏休みの生活について) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(安全指導、危険箇所について) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(安全な登下校について)

関連する主な領域及び指導内容（中学年）

	1 学期	2 学期	3 学期
学校行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練(避難経路確認 幼保小合同等) ○ 避難訓練(地震) ○ 防犯訓練 ○ 引き渡し訓練(保護者児童) ○ 交通教室(自転車・安全な歩行について) ○ 見学学習(防災関連設備等の学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練(火災発生時の避難及び消火訓練) ○ 交通教室(自転車における交通ルール等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な登下校指導について
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生命の尊さを感じ取り生命あるものを大切にする。 ○ 相手のことを思いやり、進んで親切にする。 ○ 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。 		
学級活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活や学習への適応及び健康安全 ○ 屋外への避難の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な集団行動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校舎内外の複数避難経路における避難の仕方
放射線教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放射線等に関する知識を得る <ul style="list-style-type: none"> ・放射線、放射性物質の存在を知る。 ・放射線と放射能、放射性物質の違いを知る。 ・身の回りや自然界の放射線を知る。 ○ 放射線等から身を守る <ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質が一度に大量に放出された場合の避難の仕方を知る。 ・外部被ばくや内部被ばくをしないための生活の仕方を知る。 ・放射線の人体に対する影響について知る。 ○ 放射線等に関する知識を得る <ul style="list-style-type: none"> ・放射線の透過性について知る。 		
児童会活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 異年齢集団による交流 ○ 災害安全に関する自主的活動への参加 ○ くろしお子ども会(安全な登校について) 		
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ よい聞き手になる <ul style="list-style-type: none"> ・災害を体験した地域の人の話をメモの取り方を工夫して聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研究レポートの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・消防士や警察、市職員など防災に携わる人たちの仕事を調べレポートを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞にまとめた発表 <ul style="list-style-type: none"> ・災害の危険について調べたことを新聞にまとめ報告する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 整理のしかた <ul style="list-style-type: none"> ・けがの種類と場所について、表を用いて見やすくまとめる。 ○ 長さをはかろう <ul style="list-style-type: none"> ・避難場所までの距離について、単位の変換を学ぶ。 ○ ぼうグラフと表 <ul style="list-style-type: none"> ・災害による負傷者のけがの種類を棒グラフで表し、棒グラフのよさを理解する。 		
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な自然の観察(3) <ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然とその周辺環境との関係についての考えをもつ。 ○ 季節と生物(4) <ul style="list-style-type: none"> ・身近な動物との活動や植物の成長と環境とのかかわりについての考えをもつ。 		
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域社会における災害及び事故の防止 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の災害への対応や事故防止への努力について学習する。 ○ 地域の人々の生活 <ul style="list-style-type: none"> ・昔から今へと続く町づくりについて学習する。 ・地域の発展に尽くした先人の働きや苦心について学習する。 ○ 県の様子 <ul style="list-style-type: none"> ・特色ある地域の人々の生活について学習する。 		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ○ 造形遊び <ul style="list-style-type: none"> ・自然物を使った造形活動を行う。 		
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集団行動 <ul style="list-style-type: none"> ・集合、整頓、列の増減などの行動の仕方を身に付ける。 		
くろしおタイム	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域の防災マップを作ろう」(防災教育指導資料第2版P.66) 大好きなわが町→よく遊ぶ場所を友達等に紹介しよう→安全に楽しく遊べる場所を探そう→私たちを見守ってくれている人たちを調べよう→防災マップを作ろう→作ったマップを学校の友達等に紹介しよう。 ○ 安全なまちづくり新聞をつくらう(防災教育指導資料第2版P.64) 		
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(生活のきまり 安全な登校下校 夏休みの生活について) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(安全指導、危険箇所について) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(安全な登下校について)

関連する主な領域及び指導内容（高学年）

	1 学期	2 学期	3 学期
学校行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練(避難経路確認 幼保小合同等) ○ 避難訓練(地震) ○ 防犯訓練 ○ 引き渡し訓練(保護者児童) ○ 交通教室(自転車・安全な歩行について) ○ 見学学習(防災関連設備等の学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練(火災発生時の避難及び消火訓練) ○ 交通教室(自転車における交通ルール等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な登下校指導について
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。 ○ だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にする。 ○ 働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役立つことをする。 		
学級活動 放射線教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活や学習への適応及び健康安全 ○ 火災防止 ○ 放射線等に関する知識を得る <ul style="list-style-type: none"> ・放射線、放射性物質の存在を知る。 ・放射線と放射能、放射性物質の違いを知る。 ・身の回りや自然界の放射線を知る。 ○ 放射線等から身を守る <ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質が大量に放出された場合の避難の仕方。 ・外部被ばくや内部被ばくをしないための生活の仕方。 ・放射線の人体に対する影響について知る。 ○ 放射線等に関する知識を得る <ul style="list-style-type: none"> ・放射線の透過性について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放射線等に関する知識を得る <ul style="list-style-type: none"> ・放射線の単位、測り方を知る。 ・放射線の種類、性質を知る。 ・放射線の利用について知る。 ・除染の意味を知る。 ○ 放射線等から身を守る <ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集の仕方を知る。 ・食物と放射線量の関係を知る。 ・外部被ばくと内部被ばくの影響について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校舎内外の複数避難経路における避難の仕方
児童会活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 異年齢集団による交流○災害安全に関する自主的活動への参加 ○くろしお子ども会(安全登校) 		
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞記事の読み比べ <ul style="list-style-type: none"> ・震災についての新聞を読み比べ意見の違いを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料を活用した意見文の作成・震災に関する統計資料を活用し、意見文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 意見文の発表 <ul style="list-style-type: none"> ・震災に関する意見文を、聞く人の心に届くように発表する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単位量あたりの大きさ ○ 百分率 ○ 量の単位のしくみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館の面積と避難した人の数から、1人当たりの広さを求める。 ・地震で被害を受けた学校数を調べ、全体数から割合を求める。 ・屋根の上の雪の重さを、1000cm³の雪の重さをもとに、求める。 	
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天気の変化(5) <ul style="list-style-type: none"> ・天気の変化の仕方についての自分の考えをもつ。 ○ 燃焼の仕組み(6) <ul style="list-style-type: none"> ・ものが燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天気の変化(台風)(5) <ul style="list-style-type: none"> ・台風の進路による天気の変化や台風と降雨との関係についての考えをもつ ○ 流水のはたらき(5) <ul style="list-style-type: none"> ・川の増水により土地の様子が大きく変化する場面があることを理解する。 ○ かわり続ける大地(6) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電気とわたしたちの暮らし(6) <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りには電気の性質を利用した道具があることを理解する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 我が国の国土の自然などの様子(5) <ul style="list-style-type: none"> ・地形や気候の概要、特色ある地域の人々の生活について学習する。 ・自然災害の防止について学習する。 ○ 我が国の情報産業や情報化した社会の様子(5) <ul style="list-style-type: none"> ・地震や土砂災害を即時に知らせる取組について学習する。 ○ 我が国の政治の働き(6) <ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体や国による災害復旧の取組の事例を取り上げて学習する。 ○ 世界の中の日本の役割(6) <ul style="list-style-type: none"> ・国際協力の事例として災害時の救援活動を取り上げて学習する。 		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や地域の身近な場所に働きかける造形活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の中で気に入った風景を描く。 	
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集団行動 <ul style="list-style-type: none"> ・集合、整頓、列の増減などの行動の仕方を身に付ける。 ○ 心の健康 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に感じるストレスや症状を和らげるための方法について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ けがの防止と手当 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に起こるけがの可能性について考える。(防災教育指導資料第2版P.72) ・災害時のけがを防ぐための方法について考える。 ○ 着衣水泳 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 私たちの健康を守る地域の活動 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングポストや県民健康調査、放射線の食に関する調査等について知る。

<p>家庭</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭生活と家族(A) ・災害時には家族の一員として自分ができることを考える。 ・災害時には、近隣の人と助け合い生きること、そのためにも、家族の一員として近隣の人と関わることを知る。 ○日常の食事と調理の基礎(B) ・災害が発生した場合は、避難場所で「炊き出し」として食事を作ることが必要になることがあることを知る。 		
<p>くろしおタイム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の避難場所 「いざという時の備えは？」(防災教育指導資料第2版P.68) ○ 災害時に起こるけがの可能性について考える。(防災教育指導資料第2版P.72) ○ ボランティア活動(私たちにできること)→ H 23. 3. 11東日本大震災について調べよう→原子力災害について調べよう→節電などエコについて自分たちのできることを考えよう→東日本大震災のボランティアに参加した人たちの体験談から学ぼう→自分たちの学校が避難所になったとき自分たちにできることを考えよう。 		
<p>生徒指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(生活のきまり、安全な登校下校、夏休みの生活について) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童集会(安全指導、危険箇所について) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全校集会(安全な登下校について)